

2

「CO₂ダブルスコア」の達成

「環境」
との共創共生

環境行動スローガン「未来を、つなごう We Build ECO」を策定し、環境と共生し人が心豊かに生きる社会の実現に向けた環境行動計画「エンドレスグリーンプログラム」のもと、未来を見据えた独自の環境活動を実践。地球温暖化防止を最重要テーマに、全事業でCO₂削減への取り組みを進めています。



- 2009年度のCO₂削減貢献度は2.43倍、「CO₂ダブルスコア」を維持・継続しました。
- グループ一体となった省エネ活動が評価され、平成21年度『省エネ大賞(組織部門)』『資源エネルギー庁長官賞(CGO・企業等分野)』を受賞しました。
- 賃貸住宅におけるCO₂削減の数値目標設定と、「セジュールエコハ」など環境共生型賃貸住宅の開発・普及が評価され、「平成21年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」を受賞しました。
- 「環境エネルギー事業部」を2009年4月に新設。事業用建物の省エネ・創エネの総合提案を行うビジネスを展開しています。

CO₂
ダブルスコア
とは

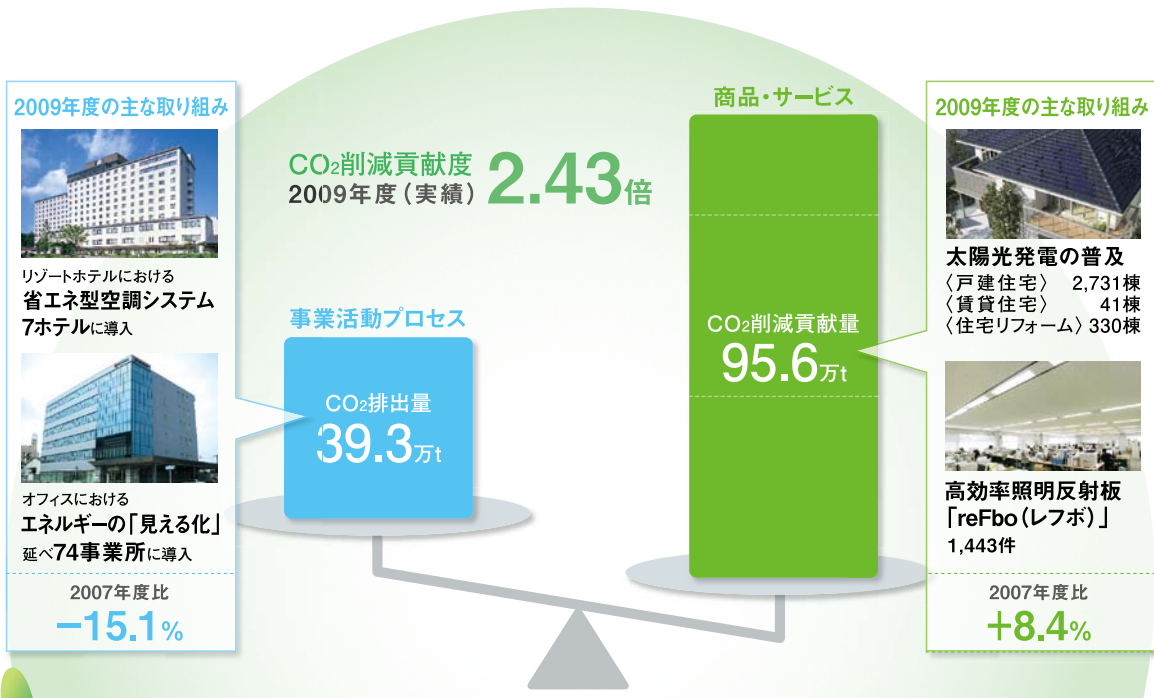
グループ一体となり、事業活動プロセス・商品の両面から、CO₂排出量削減の取り組みを推進。

大和ハウスグループでは、事業活動で地球にかけた負担の2倍以上、地球に貢献する「CO₂ダブルスコア」の達成を目標に掲げ、環境活動を推進しています。事業活動プロセスでの省エネ対策によりCO₂排出量を削減するとともに、住宅や建築物における省エネ提案・普及を図ることでCO₂排出量削減に貢献します。

「CO₂ダブルスコア」達成への取り組み

事業活動によって地球温暖化防止に貢献できた度合いを測る指標として、独自の「CO₂削減貢献度^{*}」を導入。2009年度のCO₂削減貢献度は2.43倍となりました。

^{*}CO₂削減貢献度 = 商品・サービスの提供によるCO₂削減貢献量 ÷ 事業活動プロセスにおけるCO₂排出量



平成21年度『省エネ大賞(組織部門)』『資源エネルギー庁長官賞(CGO^{*}・企業等分野)』を受賞

経済産業省が実施する「省エネ大賞」において、平成21年度、組織部門が新設されました。組織的な省エネ活動を評価する当部門において、当社グループ会社への省エネ活動の展開、「CO₂削減貢献度」の導入、「CO₂ダブルスコア」達成が評価され、今回の受賞に至りました。今回の受賞を一つのステップとして、今後もより一層省エネ活動を推進していきます。 ^{*}Chief Green Officerの略。事業経営全体を俯瞰して、省エネ活動を統括する責任者

成

理念

実践報告

マネジメント

対話

基本情報

「社会」
との共創共生

「環境」
との共創共生

「お客さま」
との共創共生

「株主」
との共創共生

「取引先」
との共創共生

「従業員」
との共創共生



担当役員
コミットメント

代表取締役専務執行役員
技術本部長
西村 達志

戸建住宅から商業建築まで——省エネ・創エネ・蓄エネ技術で低炭素社会の実現をリードします。

当社グループでは、第2次中期経営計画の基本方針の一つに「温暖化対策の強化」を掲げ、「CO₂ダブルスコアの達成」を環境の中核目標として、全事業で地球温暖化防止に取り組んでいます。「2020年までに1990年比25%削減」という国の高い中期目標が掲げられるなか、省エネ・創エネ・蓄エネ技術の開発と普及を推進し、低炭素社会の実現に貢献していきます。

CO₂を削減する暮らしの提案

すべての暮らしに太陽を——あらゆる建物で自然エネルギーの活用を推進します。

当社グループでは、自然エネルギーの活用を積極的に進めています。戸建住宅はもとより、賃貸住宅、マンション、商業施設に至るまで「太陽光発電システム」の導入を推進。先導的な街づくりでは、全棟に太陽光発電を搭載し街全体でCO₂を削減する提案を行うなど、建築を通じて新しい暮らしの価値を創造しています。

	<h3>戸建住宅</h3> <p>CO₂を減らせる家 xevo(ジーヴォ)の普及</p> <p>全棟に太陽光発電を搭載した分譲地「ルミア鉄王」(北九州市)</p>	<h3>住宅リフォーム</h3> <p>創エネ、省エネリフォームを推進</p> <p>リフォームで太陽光発電とオール電化を実現(愛知県)</p>	
	<h3>賃貸住宅</h3> <p>環境配慮商品「セジュールエコハ」の発売</p> <p>太陽光発電を標準採用した「セジュールエコハ」</p>	<h3>商業施設</h3> <p>あらゆる用途の建物で省CO₂対策を提案</p> <p>太陽光発電を設置したショールーム(東京電力 Switch! Station)</p>	
	<h3>マンション</h3> <p>環境共生型マンションの開発・普及</p> <p>太陽熱パネルを利用した暖房・給湯システムを導入(越谷市)</p>	<h3>環境エネルギー</h3> <p>事業用建物の省エネ・創エネの総合提案を展開</p> <p>「次世代型省CO₂モデル店舗」(ローソン 郡山西ノ内二丁目店)</p>	

商品開発
担当者の思い

「住むだけでエコになる」暮らしのご提案を通じ、地球温暖化防止に貢献していきたい。

大和ハウス工業では、戸建住宅での環境配慮のノウハウも活用し、賃貸住宅の商品開発に取り組んでいます。「セジュールエコハ」もその一つ。太陽光発電システムを標準装備するとともに、風や光を取り込みやすい設計とし、「住むだけでエコになる」暮らしをご提案しています。さらに、オーナー様・ご入居者双方のメリットを考慮して、太陽光発電の余剰電力を売電できる仕組みも整備しました。ご入居者の方にも心地よく、素敵に、エコな暮らしを楽しんでいただきたいと考え、どのプラン・設備も環境配慮とデザイン性を両立させることを目指しました。

技術本部 集合商品開発部 企画統括グループ 主任技術者 鳥生 由起江



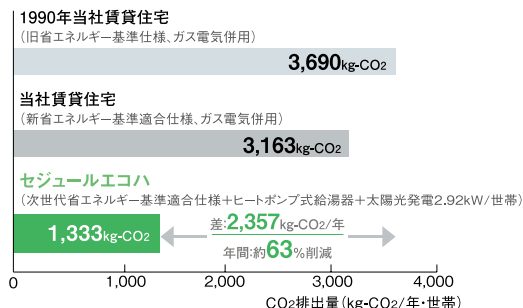
環境貢献につながる賃貸住宅

CO₂排出量を大幅に削減。「セジュールエコハ」は、オーナー様、ご入居者、地球、すべてにやさしい賃貸

大和ハウス工業は賃貸住宅においても、環境配慮対応を業界に先駆けて提案。2009年11月には、太陽光発電システムを標準採用した賃貸住宅の販売を開始しました。断熱性能は次世代省エネルギー基準を標準とし、さらに自然を活かす住戸設計によりCO₂排出量を飛躍的に削減。ご入居者にご満足いただけ、またオーナー様の賃貸運営をサポートする付加価値の高い賃貸住宅について、関東地区で「セジュールエコハ」をお建てになった賃貸オーナー北島様、ご入居者の松原様にお話を伺いました。

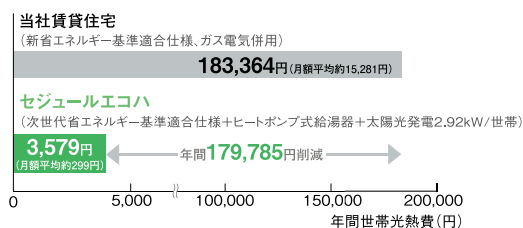
優れた環境性能で、年間2,357kgのCO₂排出量を削減。

CO₂排出量の削減効果(年間)



光熱費も大幅に削減。家計にもやさしいセジュールエコハ。

光熱費の削減効果(年間)



※上記は、いずれも「セジュールエコハ」S808プラン

【試算条件】

●建物・住戸条件: メゾネットタイプ、住戸専有床面積98.30m²/世帯
●建設地: 東京 ●ご家族: 3名

大和ハウス工業の「賃貸住宅におけるCO₂排出量削減」の取り組みが、「平成21年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」を受賞しました。

詳しくは、Webサイトをご覧ください

>2009年度ニュースリリース(2009/12/02)

「太陽光発電システム」等エコアイテムを標準装備

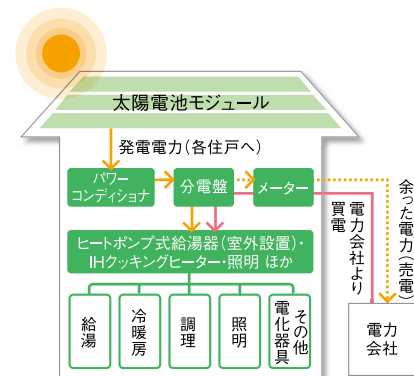
太陽光発電システムや高効率給湯器、IHクッキングヒーターを標準装備した、オール電化仕様の2階建賃貸住宅。それが「セジュールエコハ」です。グリーンエネルギーを各住戸に振り分け、余った電力は売電してご入居者に還元できるのも大きな特長。普段の暮らしが省エネにつながる優れた環境性能により、資産価値の高い賃貸住宅を実現しています。

また、太陽光発電システムは周囲の景観との調和に配慮し、デザイン性にもこだわり、瓦屋根一体型を採用しています。



▲瓦屋根一体型太陽光発電パネル
瓦とパネルが一体化。北島様もモデル棟を見学し、すっきり納まったデザインに印象に残られたそうです。

太陽光発電システムによる電気の流れ



▲太陽光発電モニター

発電量や売電量、電力消費量をモニターに表示。「見える化」によりご入居者の省エネライフをサポート。

営業の思い

オーナー様の賃貸運営をサポートする提案を続けたい。

北島様にはこれまでも賃貸住宅をお建ていただいています。今回は空き地を駐車場にされていると聞き、セジュールエコハをご提案。建築コストはやや割高にはなりますが、付加価値が高い分高い賃料が見込め、ご入居者には差額以上のメリットがあることをご説明しました。工事中に入居希望の問い合わせがあいつくなど、一般の方の環境意識が高まっていることもわかり、長期的に安定した賃貸経営をしていただけたと考えています。

つくば支店集合住宅営業所 所長 神田 昌彰

の提案

住宅です。



写真：「セジュールエコハ」
展示棟（三重工場内）



▲風がそよぐダイニング

ウッドデッキから室内へ。光や風があふれる開放感ある空間を実現。



▲ランマドア

ドア上に開閉式ランマを設け、プライバシーを守りながら風の通り道を確保。

▲竖スベリ出し窓

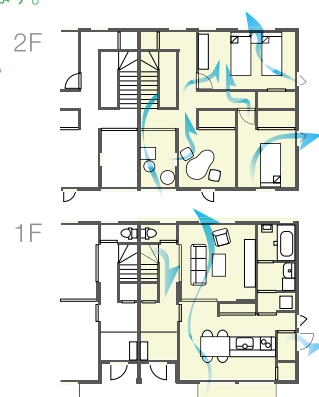
ウィンドキャッチャーの役割を果たし、効率よく風を取り込みます。

いつも自然を感じる心地よい暮らしを

「セジュールエコハ」は、風や太陽の光など、そこにある自然をうまく取り込むことで、環境負荷を低減させています。例えば、風が通る開閉式のランマを設ける、建物内部に入り込んだバルコニーを設けるなどの工夫を施しています。室内に風が行き渡る心地よい空間であれば、エアコンの使用頻度も自ずと少なくなります。この室内設計には、省エネのみならず、健康で快適な暮らしをお届けしたいという当社の思いが込められています。

風や光を取り込む「ブリーズ・イン・プラン」

家のなかに光や風の道をつくる「ブリーズ・イン・プラン」では、ドアを開めた状態でも採風できるなどの配慮が随所に。8プランを基本に、敷地条件に合わせて設計。今回のプランに最適な風の通り道をデザインしました。



図面：「セジュールエコハ」S808プラン

居室と一体となった「エコロジアバルコニー」

「使い方によって、オープンスペースにもプライベートスペースにもなる、中庭的な空間の存在はとても魅力に感じました。常に外気に触れられ、開放感もあります」と松原様。広い庭もあるので、ぶどうやオリーブを育ててみたいと語られていました。



腰壁はリサイクル材を使用。保水性のある床材は打ち水効果も。

入居者の思い エコを身近に実感できるようになりました。

メゾネット型の住戸でウッドデッキ、インナーバルコニーなどの提案があり、図面を見た時は「ここで、こんなことをしてみよう」と夢がふくらみワクワクしました。また、売電ができると聞いていましたが、電力消費量や売電量などの数値を確認できるので、「これを消したらどうなるのだろう」と楽しみながらエコを実践しています。抽象的に捉えがちな環境を、生活のなかで実感できるようになったように思います。大学で建築を教えているので、環境住宅のモデルとなるこの物件を教え子たちにも見せたいですね。

「セジュールエコハ」にご入居 松原 康介 様



オーナー様の
思い

「自然の風や光を利用する」という発想に共感。

従来の賃貸住宅に比べて、イニシャルコストは確かに少し高くなります。しかし、以前は高校の教師をしており、生徒に環境の大切さを説いていましたので、さまざまな環境配慮があるこの物件に関心を持ちました。三重県のモデル棟では、風が抜ける設計や太陽光発電などの設備を確認して納得。長いおつきあいの営業さんへの信頼と、売電ができご入居者にも喜んでいただけることがセジュールエコハを建てる決め手となりました。

「セジュールエコハ」オーナー 北島 陸男 様